

市議会だより

3月定例会

平成30('18)年5月1日発行



北保育所の元気な子どもたちです。
みんなで楽しくシャボン玉遊び。
空高くまで飛んでいきました。

主な内容

- ◎新年度予算審議
補正予算の内容
2～3ページ
- ◎審議された議案の内容
4ページ
- ◎審議された議案の結果
4ページ
- ◎一般質問(16人)
5～12ページ
- ◎議会からのお知らせ
新庁舎議場について
6月定例会のお知らせ
編集後記ほか
13ページ
- ◎議会報告会開催のお知らせ
14ページ

◆ 3月定例会日程 ◆

- 2月23日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、
市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 28日 市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 3月 1日 総務常任委員会
- 2日 民生経済常任委員会
- 5日 建設文教常任委員会
- 6日 一般会計歳入予算質疑
- 7日～13日 常任委員会(一般会計歳出の所管事務調査)
- 14日 一般質問(保坂・渡邊・岡野・岩崎・新井)
- 16日 一般質問(仲又・岡安・江森・新島・佐藤正)
市長追加提出議案の上程及び説明
- 19日 一般質問(星野・市川・島村・新妻・相馬)
- 20日 一般質問(北村)
- 22日 特別会計(国保・下水・介護・後期高齢)歳入歳出予
算質疑
- 26日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、
委員会所管事務調査の委員長報告、当初予算一般会
計の総括質疑
- 27日 市長の行政報告、市長提出議案(当初予算)の討論及び
表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、閉会

平成30年度当初予算審議

平成30年度当初予算を

可決しました

平成30年3月定例会は、2月23日から3月27日まで33日間開催されました。
今定例会では、市長提出議案30件が提案され、審議しました。

当初予算

会計名		30年度予算額	前年比較	増減率
一 般 会 計		229億9,300万円	38億3,800万減	△14.3%
特 別 会 計	国民健康保険	74億3,100万円	19億2,500万減	△20.6%
	下水道事業	16億5,400万円	3,200万減	△1.9%
	介護保険	51億9,600万円	3億3,000万増	6.8%
	後期高齢者医療	10億3,800万円	9,000万増	9.5%

当初予算は各常任委員会それぞれが所管事務について審査をしました。主な質疑については、次のとおりです。

総務常任委員会

《新庁舎移転事業》

問 仮設庁舎及び分庁舎で利用している什器類等処分委託、648万円の内容について伺う。

答 什器類のうち、新庁舎での利用が可能な物品、公民館等の出先機関で利用可能な物品と、予備品として保管する物品、これらは処分せず利用します。

さらに、残った什器類の有効利用を図るため、自治会等への譲与を実施する予定となっています。

《防災行政無線デジタル化事業》

問 設計委託の内容について伺う。

答 現在の防災行政無線の劣化調査、現在の難聴地域の解消のための電波調査によるエリアカバー調査、また、屋外拡声支局の設置の候補地の調査を実施したりします。

今後デジタル化することにより、高度情報化の処理が可能となりますので、より市民に聞きやすい防災行政無線になるように設計調査を行いたいと考えています。

民生経済常任委員会

《旧飛行学校整備事業》

問 全体的な工事の内容と今後の方向性について伺う。

答 整備工事は、平成30年度からの2カ年間で、総工事費4億9,000万円です。工事内容は、建物の復元工事で守衛棟、車庫棟、兵舎棟、便所棟、弾薬庫の5棟の復元などです。

問 全体の65%が平成30年度で進捗する予定ですが、整備後の維持管理、活用体制、その費用、入館料を含めた予定は。

答 現在、実施設計を進めているので、維持管理費用等は確定していません。管理体制・入館料も同様で今後検討をしていきたいと考えています。

問 《認知症検診事業》新規事業、認知症検診委託の事業内容を伺う。

答 認知症の早期発見、早期対応、早期治療を目的とし、70歳と75歳の方が対象です。対象者に個別の案内を通知し、受診勧奨をします。そして、実施医療機関で受診票に基づき検診を実施します。

問 認知症の疑いがある場合のフォローが大事と思うが、考え方は。

答 通知等の名称等の工夫は必要だと思います。また市では、認知症のサポーター養成講座を進めています。認知症は、治らない病気なのかもしれないですが、きちんと対応すれば地域の中で十分生活していただくことが大事だと考えています。

《保健センター大規模改修事業》

問 本委員会で出された意見が設計に反映されているか伺う。

答 撤去されるエレベーター機械室や守衛室を利用し、授乳室や個別相談室を設置する予定です。

問 工事中は分庁舎が代替になると思うが、特に赤ちゃんが裸になる健診は、少し寒いのではないかと。また、衛生面も心配である。対策や工夫について伺う。

答 暖房器具の用意や清掃等を行い、衛生面に十分注意します。大規模改修のスケジュールを伺う。

問 5月下旬から6月上旬に分庁舎へ引越し、6月下旬から7月上旬に工事着工、2月末頃迄に工事完了、4月に保健センター再開を予定しています。

建設文教常任委員会

《公園整備事業》

問 公園整備事業実施計画3件と、坂田西公園整備工事の予算額を伺う。

答 坂田西公園整備工事の予算額は、

当初予算審議／補正予算審議

当初予算に対する討論

反対 飛行学校整備事業は、駐車場やトイレ整備のない、利用者視点で考えられていない工事計画であり、建物を残して欲しいとの声をどこまで汲み取っているのかも疑問。多額の費用を要する大型事業は、しっかりした計画と所要所で市民の意向を問う必要がある。計画性の甘い大型事業が市民の暮らし応援の予算を圧迫する予算編成は容認できない。

反対 大規模プロジェクトは、市長のお好みメニューの目くらましだ。旧飛行学校整備は7億円を超える。維持管理費も検討せず、ものつくり大学との随意契約も問題だ。戦場や広島・長崎で亡くなった人と命の差はない。大金を使って特攻隊を美化するのはやめてほしい。

賛成 駅東口エレベーター設置に始まり、こども医療費年齢拡大、学校の老朽化対策など、厳しい財政環境の中にあっても課題を先送りすることなく、将来を見据えたものが多く計上されており、今後の桶川市に大いに期待が持てる予算となっていることから高く評価したいと思う。

賛成 長年の懸案事項だった新庁舎建設が終了し、新庁舎移転の予算が計上された。特に坂田公共施設のオープンに向けた経費や駅東口エレベーター設置等の整備に関する予算、また、こども医療費の年齢拡大、認知症検診の実施、オリンピック・パラリンピック機運醸成事業経費など、厳しい財政環境の中にあっても多岐にわたり充実を図った予算であり賛同する。

問 新しくなった東中は、男子トイレが狭くなり、小便器の数が減ったように感じたが、今後の改修工事に関して懸念があるが。

答 トイレの数は減るところもありますが、基準等は満たすように工事をします。

問 今後のスケジュールについて伺う。

答 31年度は日出谷小と桶川中と加納中の3校で設計を予定しています。

問 また、西小と川田谷小、東小、朝日小で工事を予定しています。

答 32年度は、31年度で設計した日出谷小、桶川中、加納中の工事を予定しています。

問 トイレ以外の部分での工事の予定について伺う。

答 屋上防水と、外壁工事です。また、西中の地下に埋まっている受水槽を地上に上げる工事を予定しています。



答 上日出谷愛宕公園の実施設計に500万円、城山公園トイレ改築工事の実施設計に300万円、城山公園じゃぶじゃぶ池ろ過機改修工事の実設計に270万円、坂田西4号公園児童遊園地整備工事に1,000万円です。

問 速やかに補正予算などで対応したいと考えています。

答 駅前通り線での立ち退き等をめぐって、ことぶき広場を種地にして、移転の対象にすることはできないのか。地権者の意向を聞いて、丁寧に対応していきます。今後の土地の利活用のために、周辺の地権者に代替地を提供いただけるかどうかを、確認しております。

問 《いじめ対策事業》

答 いじめ対策委員会、29年度の開催回数と、内容を伺う。

答 3回開催しましたが、本市のいじめに係る現状や取り組みを説明した上で、万が一重大事態が起きた際の対応について、いじめ重大事態における行動計画の策定に取り組み始めました。また、桶川市いじめ防止等のための基本方針の改定も行いました。

問 《総合運動場改修事業》

答 改修工事の内容と、スケジュールについて伺う。

答 グラウンドのA面の内野部分の表土の入れ替えと、約100台程度の駐車スペースを新たに整備します。

問 工期は、平成31年1月から3カ月程度を想定しています。



問 《小中学校老朽化対策事業》

答 ※桶川小・西小・川田谷小・西中学校対象事業

問 国3分の1の補助率だが、もっと金額が多くなるのではないか。

答 補助対象になる事業が、今回トイレ改修工事部分だけとなっています。

問 改修したばかりの和式トイレは洋式に改修する予定があるか伺う。

答 基本は洋式化になりますが、例えば1つのフロアに3つ以上、大のほうの便所がある場合には、和式を1つ残して、あとは洋式に替えるという方針です。

問 新しくなった東中は、男子トイレが狭くなり、小便器の数が減ったように感じたが、今後の改修工事に関して懸念があるが。

答 トイレの数は減るところもありますが、基準等は満たすように工事をします。

問 今後のスケジュールについて伺う。

答 31年度は日出谷小と桶川中と加納中の3校で設計を予定しています。

問 また、西小と川田谷小、東小、朝日小で工事を予定しています。

答 32年度は、31年度で設計した日出谷小、桶川中、加納中の工事を予定しています。

問 トイレ以外の部分での工事の予定について伺う。

答 屋上防水と、外壁工事です。また、西中の地下に埋まっている受水槽を地上に上げる工事を予定しています。

条例等の議案審議 採決結果

条例等

各常任委員会に付託された条例等の審査の際の質疑について、主なものは次のとおりです。

桶川市コミュニティセンター設置及び管理条例

坂田地区の地域生活拠点としてコミュニティセンターを設置するためのものです。

問 利用料金を1時間単位にした理由を伺う。

答 多くの利用者が想定される体育室や音楽室などについては、午前、午後、夜間と時間いっぱい利用されるケースばかりではないと思います。

そのような状況を考慮し、時間帯利用という形のほうが、より多くの皆様にご利用いただけると思います。

桶川市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例

児童館の管理を指定管

理者に行わせることを可能とするためのものです。

問 指定管理者制度にする理由を。

答 本市では、公の施設の指定管理者制度導入に係る方針に基づき、検討を行っています。児童館についても、民間事業者等による施設機能や住民サービスの向上、経費の削減等のメリットがあることから、導入することとしました。

※反対及び賛成の討論がありました。

桶川市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法等の一部改正に伴い、保険料率の改定を行うものです。

問 桶川市と鴻巣市は上昇率が小さく、北本市と伊奈町は10%を超える上昇率だが、その理由を伺う。

答 市町村により高齢化率や認定者数等、この3年間の総給付費の算定の状況が異なります。

ており、さらに、基金の

残高の違いもあります。

桶川市でも基金を投入しなかった場合は、今回、636円程度の上昇になったところと。

※反対及び賛成の討論がありました。

桶川市図書館設置条例の一部を改正する条例

坂田図書館の設置に伴い、全ての館において指定管理者による管理を行わせるためのものです。

問 指定管理者に期待をしている点について見解を伺う。

答 4館全て指定管理による運営予定ですので、どこを利用しても一律のサービス水準を維持してもらうことです。

また経験を積んだ司書を多く配置することでのレファレンスサービスの強化や、子育て世代の利用促進など民間のノウハウを生かし、図書館サービスの向上を期待しています。

※反対討論がありました。

3月定例会で審議された議案とその結果

◆次の議案は全会一致で可決・同意されました。

議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
第2号	平成29年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	第16号	桶川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第3号	平成29年度桶川市公共下水道事業特別会計補正予算(第3回)	第17号	桶川市児童発達支援センター設置及び管理条例の一部を改正する条例
第4号	平成29年度桶川市介護保険特別会計補正予算(第4回)	第19号	桶川市高齢者等借上型市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例
第5号	平成29年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	第20号	桶川市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例
第8号	平成30年度桶川市公共下水道事業特別会計予算	第21号	桶川市国民健康保険条例の一部を改正する条例
第11号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度桶川市一般会計補正予算(第6回))	第24号	桶川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
第12号	桶川市職員の給与に関する条例及び桶川市子ども育成審議会条例の一部を改正する条例	第25号	桶川市都市公園条例の一部を改正する条例
第13号	桶川市国民健康保険財政調整基金条例	第29号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の規約変更について
第14号	桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	第30号	平成29年度桶川市一般会計補正予算(第8回)

◆賛否が分かれた議案は次のとおりです。

○は賛成 ×は反対 -は棄権 ※議長は採決に加わりません

議案番号	議 案 名	議決結果	新風クラブ21					新政会				公明党		日本共産党		無党派				
			江森誠一	佐藤洋	新島光明	島村美貴子	新井孝雄	新妻亮	糸井政樹	岡野千枝子	岡安政彦	相馬正人	加藤たけし	市川幸三	仲又清美	保坂輝雄	岩崎隆志	佐藤正広	星野充生	北村文子
第1号	平成29年度桶川市一般会計補正予算(第7回)	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第6号	平成30年度桶川市一般会計予算	可	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第7号	平成30年度桶川市国民健康保険特別会計予算	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第9号	平成30年度桶川市介護保険特別会計予算	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第10号	平成30年度桶川市後期高齢者医療特別会計予算	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第15号	桶川市図書館設置条例の一部を改正する条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第18号	桶川市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第22号	桶川市介護保険条例の一部を改正する条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第23号	桶川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第26号	桶川市コミュニティセンター設置及び管理条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第27号	桶川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第28号	桶川市母子健康センター設置及び管理条例を廃止する条例	可	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○

一般質問

一般質問の内容については、
議員本人が編集したものです。

マイナンバーカードの活用について

保坂 輝雄

複合式

問 マイナンバーカードは様々な分野で活用が期待されている。そこで、本市の現時点での交付率を伺う。

答 2月末現在の交付率は9.7%です。

問 本年2月よりスタートしたコンビニ交付サービスについて、説明願いたい。

答 マイナンバーカードを利用して、全国約5万件のコンビニのマルチコピー機で住民票や印鑑証明書等を取得できるサービスです。

これにより、土日や夜間・早朝でも証明書の取得が可能となります。

問 国ではマイナンバーに力を入れており、中でも、子育て全般に関し、電子申請できる仕組みを推進している。

そこで、本市において、子育てに関する電子申請はいつ可能になるのか。

答 平成30年度の早い段階で可能となるよう環境を整えます。

問 マイナンバーカードを利用するために、2、3千円程度のICカードリーダーライターという機械を個人で購入しなければならない。

そこで、子育て世代包括支援センターにパソコンとICカードリーダーライターを設置し、紙の申請と電子申請を選択できるようにすることを提案するが、本市の考えは。

答 パソコンとICカードリーダーライター一式を設置する方向で準備を進めます。

市道58号線の一方通行について

問 市道58号線の中で、桶川郵便局か

らときわ幼稚園を經由し次の信号へ至る区間は一方通行となっている。

西側大通り線のローソンからこの信号に至る道路は今年度中に拡幅工事完了の予定だが、信号交差点付近の安全対策は。

答 西側大通り線の交差点付近に大型車の進入を抑制する看板設置を検討しています。

また、大型車が進入した場合でも、交差点手前で左折し、Uターンして西側大通り線へ戻れるよう検討しております。

問 市道58号線の一方向通行区間は幅員12mへ拡幅するよう都市計画決定されているが、具体的に進んでいない。

そこで、早急に市道58号線を拡幅して一方通行を解除すべきだと思いが、市長の考えを伺う。

答 坂田寿線や西側のめどが立ったことから、今後、将来の桶川市の姿を見据えながら、検討していきたいと考えます。

ピロリ菌は0歳～5歳までに「経口感染」する

渡邊 光子

複合式

問 慢性胃炎や胃潰瘍の原因である胃がんの99パーセントにピロリ菌がいるという。主にピロリ菌は免疫力が弱い0歳～5歳までの乳幼児期に「経口感染」によって感染する。乳幼児期の胃の中は酸性が弱く、ピロリ菌が生き伸びやすいためだ。子どもに接する事が多い周りの大人達が自分のピロリ菌感染をチェックして除菌することで、子ども達のピロリ菌感染は防げる。早い年齢でのピロリ菌の除去が求められる。

胃がんになるリスクが高まるとされ「ピロリ菌」を早いうちに除去しようと、中学生を対象に感染検査を導入する自治体が増えている。ピロリ菌の影響に注目が集まり、国際機関や医師らが検査を推奨。自治体の費用負担は軽く、「将来、地域

答 成人に関してはピロリ菌の効果や意義が確立されていますが、中学生では、まだデータがない状況です。今は実施状況を注視し、現状把握をしていくことが肝要です。今後の中学生を対象としたピロリ菌抗体検査は、処々の研究、臨床結果や先事例の情報収集を行います。

問 ピロリ菌と虫歯菌は大人からの口移し等で感染するという「口腔感染経路」は同じだ。健康福祉部長答弁では「母子手帳に虫歯菌は大人からの口移し等で3歳までに感染する等の記載をして注意を促している」という。しかし、母子手帳の記載は「体液に

注意（尿、だ液、体液などには感染の原因となる微生物が含まれる事があります）」と記しているだけだ。そこで、母子手帳に「虫歯菌、ピロリ菌について」と具体的に記し「大人からの口移し等で感染する」等の記載をして注意を促すことを伺う。

答 胃がん等の原因にはピロリ菌が深く関わることがわかってきています。ピロリ菌感染率は、10代から30代で10%前後、40代で20%前後、50代から60代になると40%前後、70代以上は50から60%と言われています。井戸水を飲み水としていた年代では高い感染率です。議員指摘のとおり、母から子への家庭内感染も疑われ現在、母子健康手帳には、お母さんから赤ちゃんへの感染予防対策として「食べ物の口移しや家族での歯ブラシ等の共有は行わない」旨の記載をしています。

中山道の矢部家住宅・武村旅館等の文化財を活かしたまちづくり

岡野 千枝子

複合式

問

個人所有の文化財保存は難しい事だが、市の支援を伺う。

答

市内にある指定文化財は、適切な保存を図るため管理者等に対して文化財の管理、維持に要する経費に充てるための費用として、年に1回、桶川市指定文化財保存管理交付金を交付しています。交付額は定額で国指定文化財1万円、県指定文化財7,500円、市指定文化財5,000円です。

他に、文化財の管理修理、復旧、公開、調査及びその他文化財の保存に必要な行為に要する経費に充てるために、所有者等の申請に応じて桶川市文化財保存事業費補助金を交付しています。

例えば、市指定の有形文化財の場合、管理工事で事業費の3分の2以内、修理工事で事業費の2分の1以内となり、原則、

100万円を限度としています。ただし、個人所有する有形文化財は、300万円を限度としています。

問

桶川じゃらんに掲載され、中山道宿場館の来場者や問い合わせは増えたのか、また文化財を活かしたまちづくりの今後の方向性は。

答

中山道宿場館の来館者は、毎年1万人程度です。文化財建造物や市内散策ルートや食事どころの問い合わせがあります。

中山道には、貴重な建造物があるのは認識しています。近年、文化財を取り巻く環境は大きく変化し、少子高齢化に伴い貴重な建造物を次世代に継承していく事が難しくなっている状況です。今後は、補助金制度を活用し、他の文化財と一体的な活用を考えていきます。

庁内のペーパーレスについて

問

庁内でペーパーレスが進んでいるが、取り組みと職員への配慮を伺う。

答

庁内全体で、用紙の使用量削減のため両面印刷、両面コピーを徹底するなどし、一部プリンターに実装された留め置き機能の活用をしています。

また、情報伝達手段として、グループウェアシステムの機能を活用し、職員への通知、依頼については電子メール、電子掲示板等を利用し職員間の情報共有を行います。この運用方法が、職員に定着して紙媒体を介さずにオンライン上で確認しています。職員の健康面は、毎年実施している健康診断とVDTの健康診断を2年に1度実施し、パソコン等を使用する職員に対して配慮しています。

「(仮称)道の駅おけがわ」について

岩崎 隆志

複合式

問

民間活力導入可能性調査の結果について伺う。

答

公共の資金調達により民間が施設を整備し、施設の維持管理、運営を民間が包括的に行うDBO方式と、民間が資金調達をし、公共施設の整備、維持管理、運営を包括的に行うPFI方式の中のBTQ、民間が建てて所有を市に移し、民間が運営のやり方、いずれの手法も本市道の駅整備事業に導入可能であるとの結果が得られました。

問

来年度は何を行っていくのか。

答

道の駅事業用地の用地取得を行います。

また、道の駅計画地は、起伏があるため、整地設計も予定しています。

問

老人福祉センター巡回バスの他団体利用について

答

老人福祉センター巡回バスとは。

問

老人福祉センターが市内東側に位置することから、西側の川田谷、日出谷地区の利用者が利用しやすいように、また東口利用者においても遠方からご利用されるという方など、老人福祉センター利用者の利便性の向上を目的として運行しているものです。

運行は、日曜日及び木曜日を除く週5回、午前は迎えの便、午後は送りの便として市内を巡回しています。また、バスが運行していない木曜日は、車検や定期点検を行うほか、老人クラブや福祉団体等の皆様に年1回に限り研修旅行等ご利用をいただいています。

問

他団体への利用が老人福祉への利用と比べ緩和されていない理由について、また他団体を利用しやすいするアイデアがあれば伺う。

答

老人福祉センターは、市の指定管理者制度に基づき、桶川市社会福祉協議会が運営していますが、指定管理業務の内容には、老人クラブの運営、育成に関することが業務の一つとなっています。したがって老人クラブの方々には3か月前からの予約を可能とし、優先的にご利用いただいています。

他団体の方々に対しては時期により比較的予約がとりやすい時期もありますので、事前にご相談いただければと思います。



道路を取り巻く安全性・快適性 への環境整備について

新井 孝雄

複合式

問

川田谷小学校前の市道61号線では、一昨年児童の死亡事故が発生し、立看板等による注意喚起がされてきたが、学校周辺での事故の再発防止や意識啓発等の対策が必要と思うが、スクールゾーンやゾーン30の指定等それらの検討や課題解決への取り組みの考えは、市としては、警察と事故の再発防止策について調整をしてきました。当該道路での構造から速度規制は困難であること、当該地域はゾーン30の対象地域ではないことなど、難しい状況にあります。

答

規制が困難な状況のようだが、何らかの対策が望まれる。車道部分を幅員減少の標示をして、意図的にお互い融通しあって注意して走るというような方策は可能か。

答

県警本部に確認したところ、区画線により車線の幅を狭めての安全対策を実施している市自体もあると伺っています。当該道路は歩車道分離となっており、横断歩道の新設等も含めて警察と相談していきたいと考えております。

問

土地改良事業後の道路側溝について、蓋掛けのない部分があり、児童の負傷事故や土砂の流出・堆積などの影響が出ている。改善に向けた取り組みは、特に川田谷地区の地域においては、多くの路線で蓋が設置されております。地元からも要望があり、通学路等利用頻度の高い路線を中心に予算の中で対応をしていきたいと考えます。

答

市民が日常生活の中で困っているものについて、公共投資

をすべきと考えるが、財政担当部長の考え方は。市民生活に支障を来たすものにつ

答

きましては、早急に課題解決を図る必要から、予算編成での優先順位は高くなるものと考えます。

問

高速道路から市内への出口としてインターがあるが、観光客誘致や公共施設への誘導案内の工夫が少ない。歓迎の意思表示も含め、出口付近に案内誘導板設置の考えは。また、新庁舎に電光掲示板のようなものを設置し、情報発信することは有効と思うが、今後の展開は。

答

公共施設への案内表示は適宜行っています。インター出口への案内板等の設置は、観光等の誘客面での効果が期待できますので、対象施設や設置効果等の検証等をしていきます。

問

新庁舎の電光掲示板設置は考えていませんが、壁面等を活用した情報発信など研究していきます。

医療的ケア児の支援について

仲又 清美

複合式

問

医療的ケア児を支援できる本市の判断基準は。

答

子の状況や保護者の意向を確認し、医療的ケアが行える看護師等の専門スタッフの配置、必要な機材の確保など、ケアする環境整備等ができるかが判断の基準になります。

問

市内保育所における医療的ケアが必要な子の実態と支援の現況は。

答

市内の認可保育所に医療的ケアを必要とする子は、1名います。現在、当保育所には、常駐の看護師を配置して支援をしています。

問

養のチューブ、導尿等、医療的ケアが必要な子は、今国に1万7,000人と増えつつあるが、本市の当初予算には、盛りされていない。医療的ケアが

問

必要な子が、いつ誕生しても転入してきても、切れ目のない対策をしてほしい。

答

福祉と教育の考えは、福祉担当では、医療的ケア児の支援の必要性を強く受け止め、今後は、支援体制の整備について、計画的に検討を進めてまいります。

問

教育委員会も、医療的ケア児の支援の必要性を強く認識し、今後も、支援体制の整備について検討してまいります。

答

行政サービスの向上について

問

最近、自治体のホームページ上で認知症チェックやメンタルヘルスチェックが気軽に試せるサービスがある。本市の考えは。

答

気軽に試せることは、有用である

と考えます。

他の自治体を調査して検討してまいります。

問

最近、オリジナル婚姻届を発行する自治体が増えている。北本市も記念撮影コーナーを設け、撮った写真を婚姻届に添付している。本市も、新庁舎オープンに合わせ、おもてなしのサービスができないか。

答

新庁舎等のスペースを考慮し、庁内で検討します。

問

命を大切にする教育の取り組みについて

答

西中の3年生が特別活動で助産師さんを招き、「命の授業」を行ったと言うが、「赤ちゃんふれあい事業」として、県でも推奨している。助産師さんに今後も協力いただけないのか。

答

今後も継続するにあたり、市内の助産師さん等にも適切な方がいらっしゃるか検討し、考えてまいります。

桶川市の安心安全対策について

岡安 政彦

複合式

問 Jアラートについて、下校時の対策について伺う。

答 各学校では、児童生徒に、内閣官房国民保護ポータルサイトに掲載されている行動指針に基づき、緊急時には学校より発信する学校情報メールを通じて情報提供をしております。

問 公用車の安全運転の意識及び運転マナーの向上と交通事故発生時における適切な処理が行える点から、ドライブレコーダーの必要性について伺う。

答 警察などでもドライブレコーダーの搭載を推奨しております。地域の動く防犯カメラとなることからドライブレコーダーの搭載は、市といたしましても効果が期待できるものと認識しております。今後研究を進めていきたいと考えています。

問 ペットの災害時の対応について明瞭に市民に伝えることが必要ではないか伺う。

答 市窓口では、ペット動物の災害対策パンフレットを常備しており、ホームページでもペットの避難方法を掲載しております。今後よりよい周知ができるよう自主防災組織連絡協議会にも協力を頂きます。

問 支援物資の受け入れ態勢について伺う。

答 全国各地から大量の支援物資が届けられる事が予想されます。市では、届いた支援物資を災害対策本部が指定した場所に受け入れし、数量の把握をすることとしております。また、避難所は市職員で構成する地区隊と自主防災組織を中心に運営を行います。

問 市では、住宅の耐震について力を入

れている。新築住宅については耐震構造となっており、震災時には倒壊する建物が激減する中避難所に行かない人達の支援について伺う。

答 耐震化された住宅の増加にともない、住宅避難者も増加するものと考えています。支援につきましては自主防災組織連絡協議会の研修などを通じて市と自主防災組織の役割を確認しながら、物資の配布方法等を調整していきたいと考えております。

桶川市の行政サービスについて

問 新庁舎の来庁者サービスとしてのコンシェルジュの設置について伺う。

答 市民に分かりやすい庁舎を目指し、各階の配置図や看板表示の計画的な配置に加え、1階に総合案内、2階にコンシェルジュを配置することを予定しています。

桶川駅東口駅前広場整備事業について

江森 誠一

複合式

問 東口駅前広場整備事業計画で当初の5年計画が見直しとなったが、計画自体が甘かったのではないのか伺う。

答 平成30年度末の供用開始という高い目標を掲げ事業を推進してきました。しかしながら、権利者個々のご事情や複雑な権利関係の整備などがあり、この様な課題の解決に時間を要しているものです。

問 駅前広場整備における残移転対象者数及び残物件数について伺う。

答 現在把握している法人も含め、残契約対象者数は、平成30年2月末現在で24人、残物件は10件です。

問 この24人の方々は移転に当たってはどのような要望をされているのか伺う。

答 複雑な権利関係

や整理等あるところですが、やはり移転に向けた関係者の皆様の御意向やお考えを聞くと、相談の中には主に移転先となる代替地に関するものがございます。

問 県施行である駅東口通り線及び中山道線の整備における移転者数と移転物件について伺う。

答 駅東口通り線と中山道線でダブる権利者さんもおりますが法人も含めるとご契約対象者数107名、対象物件は48件となります。

問 ことぶき広場の利活用について今後の整備計画を伺う。

答 主に地区内道路基盤等の整備、沿線等における効果的な土地利用の促進、事業コンペの実施等による効果的な機能立地、以上3点がことぶき広場利活用に向

けた課題となっています。特に、地区内道路の基盤整備が喫緊に取り組むべき重要課題と認識しております。

問 ことぶき広場周辺の道路基盤整備（インフラ整備）は何年ぐらいの完成を見込んでいるのか伺う。

答 今年度、意向調査の結果を踏まえ、関係機関との協議の上、道路づけなどについて具体化し、その中で道路の位置や幅員についてお示しし、理解を頂いていくと同時に用地も協力頂きますので、完成時期については申し上げられないものです。

小学校、中学校へのCAP講習導入について

問 CAP講習を道徳教育の一環として進める考えはないか。

答 CAPプログラムを実施校に情報収集を行い、各学校に情報提供を行っていきます。

生活困窮世帯及び生活保護世帯児童・生徒への学習支援の充実について

新島 光明

複合式

問

子どもの貧困や貧困の連鎖が危惧されている中で、自治体としても大いにやるべきことがあるのではという観点からの質問をしたい。

第一に、中高生を対象に、社協を会場に実施している学習教室の現状と更に西側でも開催することについて伺う。

答

第二に、埼玉県が来年度から新たに、小学生低学年から対象としたジュニア・アスポート教室をモデル的に行う予定だが、桶川市での実施の見通しについて伺う。

が、検討しているところです。

第二のジュニア・アスポート教室ですが、小学3年生から6年生までを対象とするもので、「貧困による学力差は、小学校の低学年から生じていると言われている」ことから必要だと考えています。実施には、利用等の把握、実施場所の確保、実施団体との調整などの課題を整備していく必要があることから、来年度はモデル事業の実施状況等の情報収集に努めながら、課題を整理していきたいと考えています。

市立保育所の定員について

問

最近、市立保育所の条例上の定員に対し、実際の募集定員に違いがあるが、その理由を伺う。例えば、鴨川

保育所は、条例定員110人に対し、募集定員は96人と14人も少なく、市立の4保育所全体では426人定員に対し、募集定員は51人少ない、375人となっている。

答

子ども・子育て支援新制度で、認可（条例）定員と利用定員の2つの定員が定義され、利用定員は、子供育成審議会の意見徴収や県との協議を経て、認可定員の範囲内において設定する人数です。

問

保育所の認可定員は、条例で決定されている。つまり議会の承認で決定されているものであり、その議会に話がなく決められていることは議会軽視・条例無視ではないのか伺う。

答

子ども・子育て支援法の第31条第2項の規定に基づいて行っているもので、ご理解賜りたいと存じます。

介護保険料の値上げと介護はずしは許されない

佐藤 正広

複合式

問

要介護5で介護老人保健施設に入っている方の1カ月の利用料は、保険の支払いが3万4,452円、食費が5万2,000円、居住費が1万6,500円、日用品費などで8万円、合わせると11万5,000円を超えている。2018年度に介護保険料を引き上げる内容について伺う。

答

必要な保険料収納額は、月額保険料基準額で、月額400円から100円上昇した月額4,500円をご負担いただく予定です。

問

利用料と保険料の両面で利用者負担を下げる考えはないか。介護保険料が最低限という形で済むように今後も努力していきます。

答

国の今後の方針もしっかり注視して、こちらからお話ししていきたいと考えております。

1月大雪と凍結への対応

問

子供の登下校時や高齢者の転倒事故がなかったのか。

答

桶川消防署に確認したところ、1月30日までの桶川市内の雪による救急車の出動件数は12件であり、65歳以上では5名いました。

問

除雪による通行確保、凍結に伴う事故の防止などの対策は、市内建設業者にパトロールの実施や除雪作業、凍結防止剤の散布を依頼。必要に応じて職員を動員し、除雪作業や凍結防止剤の散布も実施しております。

答

制度改定で国保税はどうなる

問

2017年度と2018年度

の1人当たりの市へ納入すべき税額の平均値について伺う。

答

今年度、8万4,998円となっています。

問

低所得者への減免の拡充と子供分の均等割の廃止、軽減について伺う。

答

県内でも独自軽減を採用する自治体も増えてきましたが、桶川市においては、軽減をする財源はどのように賄うのか、また軽減を受ける人と受けない人のバランスなども考慮しながら慎重に検討したいと思っています。

問

法定外繰り入れをぜひ続けていた

答

法定外繰入金に過ぎません。今後も一般会計の過度な負担とならないような形で、行いながら、国民健康保険の健全な財政運営に努めてまいります。

ソフト(農産物・加工品等)の充実なくしてハード(道の駅)の発展なし

星野 充生

複合式

問 べに花栽培の現状に対する改善策は。

答 べに花の栽培は難しく、加工することから、手間と収益性を考えると、栽培量を増やす現状にはないと考えております。

問 べに花に限らず農作物の第6次産業化についての展望についてどう考えているか。

答 今以上に生産性が向上し、加工品の原料として安定供給が可能となれば、付加価値をつけるための加工に結びつくと考えております。

問 羽生市では7月から9月の間、毎週月曜日は藍染めでできたシャツを職員が着ている「藍染めマンデー」というのがある。このような取り組みをべに花染めで考えられるか。

答 紅のほんの一部しか使いませんから、その原料でつくりますと、ポロシャツとかそういうものをつくるレベルではないと思います。

問 加工品のアイデアをいろいろ出して、それに向けての計画を立てなければならぬ。そういう工夫ができれば、道の駅を作ってもしょうがない。

答 現在桶川市内でできている栽培作物については、加工しないまま、そのままの状態での需要で賄われてしまっているというのが現状になります。農家の方が加工してもっと高品質の価値を生み出したいとかあれば、協力できることは協力していきたいです。

商店リフォームで
駅東口と商店街を
活性化

問 旧南小跡地に公園を求める声が多い。その他行政サービス施設、保育所、スーパーマーケット、医療関係施設を求める声も多い。全てを満たすことはできるのか。

答 旧南小跡地の周辺の道路整備が必要となりますことから、現時点では活用可能な面積が確定しておりませんので、具体的に申し上げることは難しいです。

問 桶川市中心市街地活性化基本計画には「中山道沿いの町並みが持つ歴史的要素(中略)」を桶川の『まちの顔づくり』を指す」とある。住宅リフォーム制度の発展的な形で、商店を市役所のような形につくりかえて、助成金が出る制度をつくってはどうか。

答 そういった手法もあるかと思いますが、他市の事例等を参考にしながら、情報収集をしながら検討してまいりたいと思います。

道の駅について

市川 幸三

複合式

進捗状況は。

問 今年度は主に民間活力導入可能性調査と用地取得を進めるに当たり、農地関係の続きを進めてきました。

答 民間活力導入可能性調査では、道の駅整備計画や対話型市場調査の結果を踏まえ、道の駅整備に最適な事業手法の検討とともに、低廉且つ良質な公共サービスの提供と財政負担の縮減が可能な整備手法を調査しました。

問 調査の結果としては、公共の資金調達により、民間が施設を整備し、施設の維持管理、運営を民間が行うDBO方式と民間が資金調達をし、施設の整備、維持管理、運営を包括的に行うPFI方式のうちのBTO方式、この2つの事業手法が、本市の道の駅整備事業において導入可能との結果

が得られました。

問 農地関係の続きとしては、計画地が農業振興地域となっていることから農用地からの除外手続きを進め、平成30年2月5日に完了しました。

問 農産物直売所における農産物の供給地はどのように考えているか。

答 道の駅に設置予定の農産物直売所で販売する農産物の供給は、地元川田谷地区だけで賄う事は出来ないと考えています。農産物直売所で販売する農産物を安定的に供給するためには川田谷地区以外にも含めて広域的に考えていく必要があると考えています。

問 買い物難民対策としての配慮は。道の駅は上尾道路を利用するドライバーだけでなく、地域にお住まいの方に対する配

慮も念頭に置き、農産物直売所のほかに飲食施設や最寄り品販売も予定していますので、徒歩や自転車でも買い物ができるように考えています。

問 防災拠点としての機能向上策は。

答 国土交通省では道の駅を休憩機能、情報発信機能、及び地域の連携機能といった3つの機能を有する沿道の拠点施設としています。

しかし近年の度重なる大地震で道の駅が活用されたことで、防災機能は4つ目の機能として大きく期待されています。

道の駅整備計画の整備方針の中では、防災用トイレや非常用発電機、防災倉庫等防災機能を備えることを明記しています。具体的には災害時の救助活動の事例等を検証しながら、実際に活動を行う自衛隊や消防等にも、道の駅に必要な機能を確認して事業を進めてまいります。

新生児聴覚検査の公費助成について

島村 美貴子

複合式

問 平成19年、厚生労働省からの通達には、「18年度をもって国庫補助を廃止し、19年度の地方財政措置で、市町村に対し、地方交付税措置されたことを申し添える」とある。

市の負担で新生児聴覚検査を実施するようにと解釈できる。通達からこれまでの間、実施されなかった理由を伺う。

答 当時の資料等は見つからず、詳細は不明でした。

問 今年度から助成を実施している越生町の状況を伺う。

答 1人1回、5千円を上限に助成し、申請に基づいて、市が還付しています。

問 新生児の聴覚検査の助成を実施する、お考えについて伺う。

答 妊婦健診助成券の追加を県へ要望

し、産科に入院している間に実施できるように、と思っています。

西側大通り線の渋滞緩和策について

問 平成29年11月に県道さいたま鴻巣線との交差点において、自動車・歩行者交通量調査、渋滞長調査を実施したが、調査結果は。また、結果を受け、渋滞緩和策は行ったか伺う。

答 18時台が交通量のピークで、北から南方向への交通処理能力が不足し、渋滞が観測されています。また、南北の青信号を長くし、信号機の時間配分を変更することで、交通処理が可能であるとの結果でした。

2月下旬に上尾警察署から信号機の時間配分を変更したとの連絡がありました。変更後、ピーク

時の18時台も、目立った渋滞は見受けられない状況でした。

今後も、交通状況を注視して参ります。

予防接種や健診をアプリやラインでお知らせを

問 県は市町村と連携し、県内統一アプリを運用開始することだが、進捗状況は。

答 30年度運用開始予定と伺っています。当市は、保健センター大規模改修等ハード面での事業が控えていることから、31年度から参加運用を考えています。

問 妊産婦や子育て世代に向けた様々な情報を、ライン公式アカウントを使って発信する取組を行っている自治体がある。当市の見解は。

答 県統一アプリの情報やラインによる情報提供の問題等を整理した上で、今後の対応を検討して参ります。

ごみの収集方法と今後の課題について

新妻 亮

複合式

問 生活弱者に対する対応について伺う。

答 高齢や障害などのために集積所までごみを出すことができない世帯に対し、週1回、基本的には水曜日に市職員が戸別に訪問し、収集を行うという対応を、平成16年度から実施しています。

自の収集方法は可能か伺う。

答 地域の皆様の支え合いにより、ごみを回収していただくということは可能ですし、そのような取り組みは地域包括ケアの理念にも合致すると考えております。

問 外国人へのルールの伝達方法について伺う。

答 他団体ではごみ袋に多言語表記をしているところもあります。桶川市では、ホームページのリニューアルに伴い、様々な言語が選択でき、ごみの種類ごとにどうしたらいいかということが見られるようになりました。

オリンピック、パラリンピックを生かした学びについて

問 今回の平昌オリンピック・パラリンピックについて

ンピックを生かした学びについて伺う。

答 昨年9月に桶川西中学校で行いましたふれあい講演会の講師として、平昌パラリンピックに出場したパラアイスホッケー日本代表選手を招き、講演会を開催しております。

問 日本体育大学と連携について伺う。

答 オリンピックやパラリンピックのメダリストや出場経験者を招き、講話や実技指導を通して東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成に繋がる事業を検討します。

問 日体大との連携を生かし、桶川版のプラチナキッズを実施できないか伺う。

答 子供たちに夢を与える事業を開催することというのは、青少年の健全育成あるいは生涯スポーツの推進にとって、大変大切なことであるという認識をしています。

桶川市の独自教育制度について

相馬 正人

複合式

問 市の教育支援制度はどのようなものがあるのか。

答 ①保護者の経済的負担の軽減を目的とした幼稚園就園奨励費補助金制度。

②進学を希望する方の教育を受ける機会の均等を図ることを目的に、高等学校や大学などへの進学を希望する方の保護者で入学準備に当たり資金の調達が困難な場合に、無利子で貸し付ける入学準備金貸付制度。

③経済的理由により就学が困難な市内の公立小学校へ通う児童生徒の保護者へ、給食費や学用品費などの就学に必要な経費の一部を援助する就学援助制度。

桶川市の就学援助制度の特徴としては、体育の授業で必要な柔道着の購入費用として、体育実技費を支給していることや、

社会科見学などの校外活動費の限度額を設定せず、実費支給していることなどが挙げられます。同様の支給を行っているのは、県内において2割程度の市町村です。また、学校への補助員等の配置については、教育指導に係る補助員やさわやか相談員

そのほかにも中学校部活動指導員や英語指導のアシスタントを行うALTなど、本年度は合計100名以上を配置し、学校教育の充実に努めてまいりました。今後も子供たちの学力向上及び健全育成に資するべく、これらの支援制度を適切に運用してまいります。

問

外国語教育が、小学3年生からの必修化、小学5年生からの教科化が20年度に完全実施される。英語教育の独自対策の取り組みについてはいかがか。

桶川市の就学援助制度の特徴としては、体育の授業で必要な柔道着の購入費用として、体育実技費を支給していることや、

答

市独自の取り組みで、教員の英語指導力向上のため、小学校ごとに夏季英語指導研修会を実施しています。また、現在本市では、小学校外国語活動における全ての時間にALTを配置しています。日ごろから子供たちと接している学級担任がALTとともに授業を行い、ALTの生の英語に多く触れ、なれ親しむことと、学級担任の日本語の補助的な説明によって、子供たちが不安なく英語を学び、コミュニケーション能力も養われています。

免許証自主返納者への対策について

問

独自の対策は何かを行っているのか。

答

独自の対策は現在実施していませんが、上尾警察と埼玉県警察本部が進めているシルバースポート制度の市内協賛事業者の登録を促進する取り組みを進めています。

新庁舎・免震手抜き工事の一筆は不充分

北村 文子

複合式

問

免震基礎の手抜き工事だが、大成建設から一筆は取れたか。

答

別紙のとおり、提出がありました。この文書では、

問

法令通りきちんとやったとか、安心とか、強度の証明もない。大成建設は全国でこのような施工をしているのか、「問題ない」と断定できるのか、再度文書で確認していただきたい。

答

その辺は追ってこちらで確認をしたいと考えています。

桶川市新庁舎建設工事の免震装置部分の施工について

桶川市新庁舎建設工事の免震装置部分の施工につきましては、施工後の構造の安全性も鑑み、各工程において様々な配慮をしております。当該部分の施工につきましては、関係規定に基づくとともに事前に承認を受けた各種計画書等の手順に沿って進めており、施工者としてその責任を全うすべく、別紙のとおり受注建築物の品質の確保に努めております。

大成建設より市に出された文書

H30.3.5付け

問

工事変更の清算と適正な検査なしに支払いはするな

答

工事変更リストには、市の承諾や金額の裏づけがない。増減額はどう確認したか。

答

これらは、金額等の変更は行わない前提で施工者と発注者で相談してきた内容です。

問

工事請負約款第1条第5項は何か。

答

「この約款に定める請求、通知、報告、申し出、承諾及び解除は、書面により行わなければならない」です。

問

つまり、現場の口頭で「増減なし」はあり得ない。きちんと確認をしてから、お金を払う手続きにして欲しい。

答

検査が終了したのであれば、当然支出はせざるを得ません。

問

公共工事標準仕様書で、2度塗りがあるが、階段下のさび

答

どめの検査も写真もない。現地で確認したのは鋼製ドアです。

問

答

土台や鉄骨の継ぎ手など、建物の寿命にかかわる部分の検査も記録もない。これではお金は払えない。

答

書面や現地の確認は、実施していると、聞いています。

道の駅15億円の元を取るのに何年かかるのか。

問

道の駅、民間導入に2つの方式が決まったというが、定期借地権で、市の持ち出しがない方法も検討すべき。

答

市長、15億の元を取るのに何年かかるのか。

答

魅力のある道の駅に、職員も頑張っているのに、何年かかるか、現時点ではお答えできません。

議会からのお知らせ

新庁舎議場(イメージ図)



新庁舎議場等のご案内

平成30年5月7日(月)から、市議会に関する施設は新庁舎5階となります。

本会議を開催する議場(左図参照)のほか、全員協議会室、委員会室、議会図書室などが設置されます。また、眺望スペースもあります。ぜひ議会を傍聴しましょう。

全員協議会室を貸出しします

新たに設置される全員協議会室(席数約35席)は、議会で使用していない期間に市民団体の会議等の場としてご利用いただけます。ご利用方法等は、広報おけがわ5月号や市ホームページでお知らせします。

議会中継システムが導入されます

新庁舎の議場に、議会中継システムを導入し、議会での審議の様子をインターネットで録画配信します。また、市民課ロビーのモニターにて、ライブでご覧いただけます。

定例会のお知らせ

6月定例会は6月5日(火曜日)午前9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。

(※議長の公務や事業等の都合により変更する場合があります。)

【会期日程(案)】

5日	開 会 日
8日・11日・12日	常任委員会
13日・14日・15日・18日	一般質問
20日	閉 会 日

◆3月議会本会議傍聴者数

月 日	男	女	計
2/23	0	0	0
2/28	0	0	0
3/ 6	0	0	0
3/14	4	2	6
3/16	4	3	7
3/19	4	2	6
3/20	4	5	9
3/22	0	0	0
3/26	0	1	1
3/27	1	0	1
合 計	17	13	30

声の市議会だよりのご利用

桶川市議会では、ボランティアの皆さん(紅花の会)のご協力により「声の市議会だより」を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

編集後記

この号が皆様のお手元に届くのは新緑も眩しい皐月に入った頃で、新年度も本格的に始まっていると思います。

いよいよ5月から新庁舎での業務が開始され、一つの時代の転換期を迎えようとしています。

私たち市議会も、これからの新たな歩みに思いを馳せ、これまで以上に精力的に市民の皆様の負託に応える活動をもとに知りたい聞きたい情報をより解りやすく発信してまいりたいと思います。

引き続きのご愛読をよろしく願います。

(新妻)

議会だより編集委員会

委員長	島村美貴子
副委員長	岡安政彦
委員	北村文子
委員	星野充生
委員	新妻亮
委員	加藤ただし
委員	岩崎隆志
委員	佐藤洋

桶川市議会

『第15回議会報告会』開催のお知らせ

桶川市議会では、市民の皆様には、議会で決定した内容や経過などを説明し、議会活動についての状況を知っていただくために、下記の日程で議員による議会報告会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

平成30年 5月20日（日曜日）
午後2時00分～（1時間半程度）

開催場所

桶川市役所 全員協議会室

※新庁舎 5階です。

（桶川市泉1-3-28）

★閉庁日のため、
休日入口からお入りください。

新庁舎で
実施します。
市民の皆様
お待ちして
います！



桶川市マスコットキャラクター
オケちゃん



平成30年3月議会 仮設庁舎議場閉場式

報告概要

平成30年3月（第1回）

定例会の内容（当初予算審議）について

※ 平成30年度当初予算審議について、各常任委員会の所管事務調査での審査から、議会での議決までの経過報告をします。

※ 当日の資料は5月14日以降、議会HPで事前にご覧いただけます。

申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

主催：桶川市議会 / 問合せ：桶川市議会事務局 048-786-3211